

第3試合

天理大学 4 $\begin{pmatrix} 1 & 1Q & 0 \\ 0 & 2Q & 0 \\ 1 & 3Q & 0 \\ 2 & 4Q & 0 \end{pmatrix}$ 0 滋賀クラブ

<p>得点</p>	<p>天理大学→13分山堀、34分田中、49分藤原、55分大久保、60分中嶋 滋賀クラブ→</p>
<p>戦評</p>	<p>滋賀クラブのセンターパスにより試合が開始された。第1Qは序盤から一進一退の攻防が続くが学生王者の天理がやや優勢に試合を進める。互いに決めてを欠くなか、13分天理は敵陣でボールを奪うと、サークル中央からゴール前フリーの#7山堀にパスが繋がリ、これを冷静に決めて先制する。 第2Qに入り引き気味の滋賀に対し天理がボールを支配する時間が増えてくるが、滋賀も粘り強い守備で決定機を与えず試合が進む。30分滋賀はPCを得て#2森がフリックシュートを放つが天理DFに弾かれ、1-0のまま第2Qを終える。 第3Qに入り34分天理はサークルトップからのFHで素早いリスタートから#11田中と#9松崎によるワンツーでDFをかわし、#11田中のヒットシュートがDFのスティックを弾いて追加点をあげる。38分天理が2度のPCを獲得するが、#3渡部のフリックシュートは枠を捉えられない。 第4Qに入り、疲れの見える滋賀に対し天理が攻勢を仕掛けるが滋賀も粘り強く守り続ける。55分あ滋賀はPCを得るもストップが決まらずシュートに持ち込めない。対する天理は奪ったボールを縦に繋ぎ、数的優位のなか#17大久保がフリーでシュートを決め3点めをあげる。天理は終了間際の60分にも脚の止まった滋賀から#6中嶋がサークル左からフリーでヒットシュートを決め4-0となって試合が終了した。 FPの交代要員が少ない滋賀に対し運動量に勝る学生王者の天理が押し勝ち、準決勝に進出した。</p>